

詳しくは、同時に配布した「大竹市ごみ収集カレンダー」、「家庭ごみの分別早見表」をご覧ください。(市ホームページにも掲載しています)

4月から、ごみの分別方法が、一部変わります。
特にこれまで「プラスチックごみ」として出していた、硬いプラスチック製品は、「もやさないごみ」になります。また、汚れや臭いの残っているプラスチックごみは、「もやすごみ」になります。
ごみ出しのルールを守り、正しく分別して出しましょう。

おたけ・ごみ事情 No.8

4月から変わります、ごみの分別

プラスチック類の分別はご用心

問い合わせ 環境整備課リサイクルセンター ☎215101

NG

ポリタンクや衣装ケースなどは、プラスチックでも「もやさないごみ」に。



変更後のごみの区分表

※ 太字で、下線を引いた部分が、今回の変更点です。

ごみの区分	対象となる主なごみの種類	使用する指定ごみ袋など
もやすごみの日	台所ごみ(生ごみ)、資源化できない紙類、木くず、布類、 皮革製品、靴・スリッパ、ゴム製品、落ち葉・枯れ葉・庭などの草花 など ※ <u>汚れや臭いの残っているプラスチックごみは、「もやすごみ」となります。</u> ※ <u>金具類が付いている場合は、「もやさないごみ」となります。</u>	[もやすごみ専用袋] (色) オレンジ (サイズ) 大・中・小
プラスチックごみの日	石油で作られたビニールやポリエチレン製のもの ※ <u>汚れや臭いの残ったものは「もやすごみ」、硬質のものは「もやさないごみ」となります。</u>	[資源回収専用袋] (色) 青 (サイズ) 大・中・小 または (色) 緑 (サイズ) 大
紙資源の日 月1回⇒2回	新聞、雑誌・雑紙(ざつがみ)、段ボール、紙パック	ごみ袋は使わず、種類ごとにひもで十字かけにしてください。
ビンの日	ジュース瓶、ドリンク瓶、調味料瓶、ウイスキー瓶、油瓶など	[資源回収専用袋] (色) 青 (サイズ) 大・中・小 または (色) 緑 (サイズ) 大
カンの日	スプレー缶、カセットボンベ、ジュース缶、空き缶、ミルク缶、ビール缶、油缶など	(色) 緑 (サイズ) 大
もやさないごみの日	陶磁器類、ガラス類、金属類、小型家電製品、 灯油ポリタンク、プラスチック製の衣装ケースなどの硬質のプラスチック類 など	※ <u>ごみ出し日から、「せん定枝等の日」を廃止します。</u> ※ <u>「せん定枝」は、予約してリサイクルセンターに持ち込むか、「もやすごみの日」に出してください。</u>
ペットボトルの日	清涼飲料水、しょうゆ、みりんの容器などでペットボトルのマークがついたもの	

1 「もやすごみ」の処理方式が、焼却方式に。

4月から、可燃ごみの処理が、廿日市市との広域による焼却方式に変わります。これまでの固形燃料(RDF)化方式では、「もやすごみ」のうち一部の破碎を必要とする可燃ごみをやむを得ず「もやさないごみ」として扱っていましたが、今後は、本来の取り扱いである「もやすごみ」として出すこととなります。

2 「プラスチックごみ」の処理方式が、固形燃料化方式に。

プラスチックごみの処理経費を削減するため、市内事業所への委託による固形燃料(RPF)化方式に変更します。RPF化では、硬いもの、汚れや臭いの残ったものの受け入れができないため、受け入れ基準を満たすよう、プラスチックごみの、分別方法が変わります。

3 「せん定枝等の日」を廃止し、「紙資源の日」を月1回から2回に。

「せん定枝等の日」のごみ出しが非常に少なくなっている状況です。このため、「せん定枝等の日」を廃止し、ごみの減量化・資源化を、より積極的に進めるため、代わりに「紙資源の日」を月1回から2回に増やします。

環境のはなし No.6

感じてほしい。環境守る大切さ

—コイ・こいフェスティバルに出展しました—

問い合わせ 環境整備課 ☎2154



カメに触れてみよう。

環境整備課ブース

ヒアリアやアルゼンチンアリ(標本)の観察や水質判定、ごみ分別カードゲームなどが体験できるブースです。

ミニ水族館
当コーナーで一番人気のブースです。市内の川や河口で採集した生き物の展示やタッチプールを設置しました。

本市の環境が大きく改善されていることを知ってもらうとともに、環境を守っていくことの大切さを感じてもらうため、「コイ・こいフェスティバル・イン・おたけ」で、環境コーナーを設置しPRを行っています。
今年度は、新たに産業コーナーと連携したところ、来場者は昨年度を大きく上回りおよそ1300人になりました。

省エネブース

昨年度好評だった自転車をこいでの発電体験に加え、家庭の電気使用状況などを診断し、家計にやさしい省エネ方法を紹介する「うちエコ診断」を実施しました。

リユース工作教室

廃材を活用した親子でできる工作体験は、今年度も大盛況でした。

公衛協ブース

公衆衛生推進協議会の事業「花いっぱい運動」に取り組んでいる団体が育てる花で会場を彩りました。

市内の水や大気の数値を紹介しました。



トイレトペーパーの芯を使ったこいのぼりなどを作りました。

「ひろしま環境の日」一斉行動

問い合わせ 環境整備課 ☎2154

毎月第一土曜日は「ひろしま環境の日」です。

3月のテーマ やってみたいよう省エネ生活!
～電化製品は主電源を切り、待機電力を減らそう～

家庭で、職場で、できることから始めましょう。

企業PRブース

市内企業が実践する環境保全の取り組みを、各企業の担当者が模型やパネルで説明しました。



市内の企業各社が取り組む環境対策を紹介。